

戦争法案を
廃案に!

アベ政治を
許さない!



8.30
おおさか
大集会

日本列島騒然
の集会に

全国の仲間とともに
立ち上がろう

2015年
8月30日
16:00~
扇町公園

(地下鉄「扇町」・
JR「天満」下車、徒歩3分)

安全保障法制(戦争法案)は、多くの国民の反対の声を無視して衆議院で強行採決し、参議院で審議が行われています。安倍政権は9月中旬にも再び強行採決を狙っています。

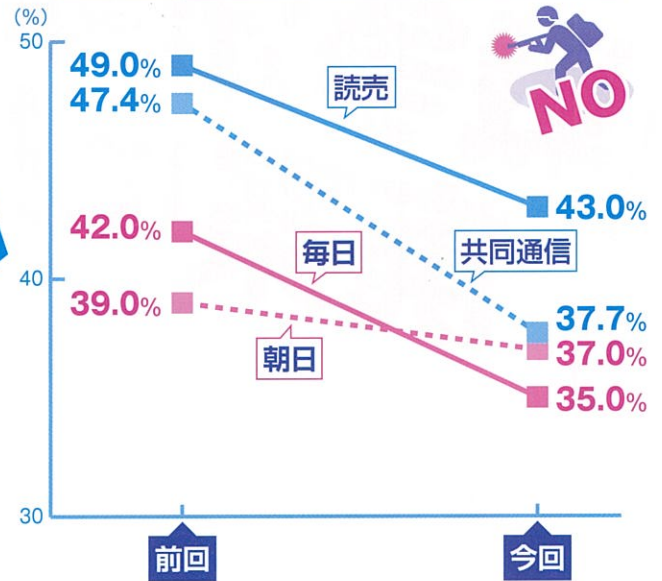
しかし、憲法違反の戦争法案にたいする国民の不安や怒りの声は、衆議院強行採決後も鳴りやまず、安倍政権の支

持率低下に見られるように、安倍政権退陣を求める声が日増しに高まり、その運動は大きく広がっています。

8月30日は、日本列島騒然 100万人行動が予定されており、ここ大阪でも3万人以上の集会・行動をします。「憲法違反の戦争法案廃案」の一点で、あらゆる団体、労組、個人が一堂に会した集会とします。大きく成功させていきましょう。

戦争法案が衆議院で強行採決されても、反対の声がどんどん広がっています。安倍内閣の支持率にもみられているように政権を追い詰めています。憲法学者をはじめ、宗教者、子育て中のママたち、学者、学生、弁護士、労働者も力をあわせ、「戦争法案廃案」をめざし、列島騒然の熱い夏にいきましょう。

強行採決後の安倍内閣の支持率



「戦争法案」に反対します

戦争法案に反対する宗教者の会代表

「殺してはならない。殺させてはならない」というブッダの教えは私たちの命というべきもの。宗教者の存在証明として、この法案にNOと言わなければならない。

抗議行動に参加した
中学3年生
男子生徒2人

戦争に行かされるのは僕たちの世代。考え込んでいるだけでなく、声を示すために来た。多くの国民が法案に反対している。納得できるよう論理的な説明を首相はすべきだ。

学生組織
「SEALDs」

衆議院で強行採決されて終わったか、どうしようもないと言ってる場合ではない。立憲主義を理解できない人に、僕たちの生活のことなんか語ってほしくない。憲法無視は、国民を無視するのと一緒だ。

「この子の未来に戦争はいらない」と
手書きのプラカードを掲げて、
娘を抱えた30代女性

戦争できる国なんて絶対に嫌という思いを示すために集会にきた。小さい子どもがいる母親として、これからもできることを続けていく。

おおさが大集会へ集まろう!